

『脱炭素先行地域』の選定について

備前日生信用金庫は、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを行っております。

当金庫では、環境省が募集する「脱炭素先行地域」に、瀬戸内市（主たる提案者）および、みやまパワーHD 株式会社、邑久町漁業協同組合、株式会社岡山村田製作所、株式会社中国銀行と共同提案をおこない、この度、瀬戸内市が脱炭素先行地域に選定されたことをお知らせ致します。

脱炭素先行地域とは

脱炭素先行地域とは、2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、地域特性に応じて実現することを目指す地域のことです。

提案タイトル 【漁村農村から始める、地域で経済が循環する瀬戸内モデル】

主たる提案者 瀬戸内市

共同提案者 ・みやまパワーHD 株式会社・邑久町漁業協同組合・株式会社岡山村田製作所・株式会社中国銀行・備前日生信用金庫

対象地域 瀬戸内市の玉津地区及び裳掛地区、邑久町漁業協同組合市場施設、株式会社岡山村田製作所、並びに当市内の全公共施設

地域の将来ビジョンとの関連性

- 岡山観光資源の産地から、「MSC 認証×ゼロカーボンブランド」の創出
- 安全な暮らしが叶う漁業・農村集落の形成
- 郷土の誇りを継ぐことに繋がる地域のコミュニティ活動の強化

『脱炭素先行地域』の選定について

当金庫では、すでに瀬戸内市が主体で取組んでいる「ゼロカーボン推進パートナー」に、瀬戸内市内の牛窓支店・邑久支店・長船支店・虫明支店の4店舗、および本部が加盟しております。

「脱炭素先行地域」共同提案者としての役割を全うすると共に、引続き地元地域の繁栄のために、地球温暖化対策に取り組んでいきます。

〔選定証授与式の様子〕



[環境省発表資料](#)

[脱炭素先行地域（第3回）選定結果について](#)

[第3回脱炭素先行地域の概要](#)